

山形大会開催要項(案)

- 1 目的 生涯を通して親しく楽しめるスポーツ環境をつくり、明るく豊かな地域社会づくり等の役割と老若男女を問わず手軽に楽しめるソフトバレーボールを提唱する。そして、ブロック単位で活動の機会を提供することにより、ソフトバレーの普及と発展に努めそれぞれのブロックにおける参加者の健康の増進と体力向上、並びに交流を深めることを目指し、バレーボールのより一層の普及と振興に寄与することを目的とする。
 - 2 主催 (財)日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
 - 3 主管 東北バレーボール協会 東北ソフトバレーボール連盟
山形県バレーボール協会 山形県ソフトバレーボール連盟
山形地区バレーボール協会 山形地区ソフトバレーボール連盟
 - 4 後援 山形県教育委員会 天童市教育委員会 (財)山形県体育協会 (財)天童市体育協会
山形県体育指導委員会 エフエム山形 山形新聞・山形放送 NHK山形放送局
YTS山形テレビ TUYテレビユー山形 SAYさくらんぼテレビ
 - 5 協賛 JSERA北海道・東北ブロック協議会 名鉄観光
 - 6 オフィシャルボール (株)モルテン (株)ミカサ
 - 7 種目及び県別参加チーム数
 - (1) ファミリーの部 (20歳以上の男女各1名と小学生以下2名) 県別参加数 1チーム
 - (2) レディースシルバーの部 (50歳以上の女性4名) 1チーム
 - (3) レディースの部 (39歳以下の女性1名、40歳以上の女性3名) 1チーム
 - (4) レディースフリーの部 (20歳以上の女性4名) 1チーム
 - (5) メンズの部 (39歳以下の男性1名、40歳以上の男性3名) 1チーム
 - (6) メンズフリーの部 (20歳以上の男性4名) 1チーム
 - (7) トリム・フリーの部 (20歳以上の男女各4名) 2チーム
 - (8) トリム・ブロンズの部 (40歳以上の男女各2名) 2チーム
 - (9) トリム・シルバーの部 (50歳以上の男女各2名) 2チーム
 - (10) トリム・ゴールドの部 (60歳以上の男女各2名) 2チーム
- ①参加チームは、監督1名、選手8名以内で構成し、監督が選手を兼ねることができる。
年齢の構成は各部の()内の員数の2倍以内とし、試合は常に()内の選手構成で行う。
- ②参加チームは必ず6名以上で申し込み、当日も6名以上で参加すること。
当日6名に満たなくても会場に来てゲームをし、対戦相手のゲーム数を減らさないこと。
- ③各県別参加チームは、上記の記載どおりとする。不参加チームが生じたときは、できる限り開催県で補充する。
- 8 参加資格 (財)日本バレーボール協会に登録し、各県のバレーボール協会・ソフトバレーボール連盟の推薦を受けたチームとする。構成メンバーはそのチームを通して日本協会に個人登録した者とする。なお、チームの構成メンバーの内1人以上はソフトバレーボール有資格者とするが、メンバー以外の有資格者の帯同を認める。
 - 9 開催日 平成23年9月18日(日)
 - 10 開催場所 山形県総合運動公園 メインアリーナ
住所 天童市山王1番1号 TEL 023-655-5700 FAX 023-655-5907
 - 11 参加料 5,000円

下記講座に振り込んでください。振込手数料については各チームで負担願います。

銀行 支店 口座番号

山形県ソフトバレーボール連盟

12 競技規則 (財)日本バレーボール協会制定の「2011年度ソフトバレーボール競技規則」を準用し、開催要項を適用する。レディースの部やメンズの部でも、特例交替は適用する。なお、ファミリーの部は、大人の攻撃は反則とする。

13 競技方法 種目別グループリーグ戦 順位決定戦

14 大会日程 9月17日(土)

○東北理事長会議 () 13:00～

○役員・選手交流会 18:00～

※交流会参加者は、会費1人 5,000円

9月18日(日)

○受付 8:00～ 8:25

○代表者会議 () 8:30～ 8:55

○開会式 9:00～ 9:25

○表彰式 (種目毎に競技終了後 で行う)

15 申込締切日 平成23年7月31日(土)

16 参加申込方法及び問い合わせ

各県ソフトバレーボール連盟は、参加申込書等のとりまとめと点検を行い、次の2種類の書類を取りまとめ、一括して下記宛先まで郵送等で申し込むこととする。

※参加チームは、各県ソフトバレーボール連盟理事長の指示を受けること。

①参加申込書

②参加料振込用紙のコピー

〒 - 山形県

山形県ソフトバレーボール連盟 □□ □□

IEL

17 宿泊等の斡旋

宿泊、交流会の参加、弁当の申込は、添付のご案内を参照のうえ、□□観光山形支店に申し込むこと。

18 その他

(1) ユニホームと監督マークは各チームで準備すること。

(2) キャプテンマークは主催者で準備する。

(3) ゼッケン番号は1～8までの通し番号が望ましいが、チームに事情のある場合は異なっても可とする。メンズ、レディースは原則として年齢の若い選手が若い番号とすること。特に、年齢区分等は男女を問わず厳守すること。

(4) 大会の審判は、主審1、副審1、線審2、点示員1、公式記録1の6名で行う。

(公式記録は最低、サーブ順と試合結果を記入する。不安なチームは申し出ること)

(5) 各チームとも長・短のホイッスルを持参すること。主審はリーダーワッペンを着用して行う。

(6) 主催者は9月18日のみの傷害保険に加入をするが、各チームでも必ずスポーツ傷害保険に加入のうえ参加すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。

(7) 乳幼児、児童、生徒の管理監督は、保護者又はチームで責任を持って行うこと。

(8) 代表者は、受付のうえ必ず代表者会議に出席すること。

(9) 表彰は、(財)日本バレーボール協会会長並びに日本ソフトバレーボール連盟会長連名の表彰を全チームに行います。表彰式には全チーム必ず出席すること。